

デジタル自治会進めています 自治会SNS「いちのいち」普及促進

「はだのICT活用推進計画」の一環として、自治会活動の利便性向上と、自治会加入率を増やす取り組みとして、自治会のデジタル化を支援しています。

今年度、5月14日に開催された自治会連合会定期総会において、小田急電鉄株式会社が開発した自治会専用SNS「いちのいち」の利用を広めるため、同社担当者の説明とブースの開設による啓発を行い、その後開催した全240自治会に向けた9回の説明会等により、登録自治会が増加しています。



1 「いちのいち」の概要（詳細は別紙パンフレット参照）

小田急電鉄株式会社が、自治会内における地域情報の共有と地域コミュニティの活性化を目的に開発。主に、回覧板機能、防災・災害情報の発信及び緊急時の安否登録機能があります。

本市では、市から月2回の定期的な回覧物の配信や、市からの情報メール、公式LINEの情報の配信に活用しています。

2 自治会の利用状況（5月19日現在）

全240自治会のうち、77自治会が登録済み。令和4年2月の52自治会から1.5倍に増えています。

3 今後の取組み

さらなる普及と合わせて、登録自治会の会員に向けたフォローを行い、利用者の普及促進に努めます。

問い合わせ

市民活動支援課市民活動支援担当 電話0463（82）5118